

～年頭のご挨拶～



大阪木材工場団地協同組合
理事長 中畑 安伴

明けましておめでとうございます。
令和3年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

平素は、大阪木材工場団地協同組合の事業運営に対してご支援とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。さて、昨年は、「新型コロナウイルス感染症」に翻弄された一年でありました。年明け早々から報道されはじめた得体のしれないウイルスは、瞬間に世界中に感染拡大し、人々の暮らしは制限され、経済界にも大きな影響を及ぼしました。

同感染症については、未だ各地で感染拡大の勢いに歯止めをかけることはできておりませんが、世界中で有効なワクチンや治療法の開発が急ピッチで進められ、我が国にも供給さ

れる見込みであり、確実に収束に向かう日が近づいてきていると期待しております。さて、私共の協同組合では、設立60周年という節目の年を翌年に控え、昨年より7回目となる「中期ビジョン」策定のため、プロジェクト委員会を立ち上げて鋭意検討を進めているところでございます。

今後の組合運営に何を残し、何を変えるべきかを見極め、組合員全社のご協力の元、「アンケート調査」と「ヒアリング」を行い、協同組合と組合員との絆の強化を基本として、次世代の組合運営の指針となるビジョンづくりを目指して参ります。

今後も、先のビジョンで提言された「働く人の満足度の高い団地」「次世代が輝く団地」「地域に貢献する団地」「災害に強い団地」という大きな目標を基に、コロナ禍を歴史上たびたび繰り返された大変革の端緒と捉え、新たな社会様式に対応できる工場団地として、更なる付加価値向上を目指し努力する所存でございます。



皆様方におかれましては、本年も引き続き協同組合並びに美原団地協議会の運営にご理解とご協力をいただくようお願い申し上げます。

結びとして、皆様方のご健康とご多幸を心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

組合からの発信



堺市長 永藤 英機

明けましておめでとうございます。
大阪木材工場団地協同組合の皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、堺市政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴組合は、昭和37年の設立以来、木材関連を中心に様々な企業が集積した工場団地として発展してこられました。

社会の変化に応じ、組合員企業への各種研修事業の実施により経営力の強化を図るとともに、ネットワークを通じて組合企業間の情報交換の場を整備されるなど、企業間交流

にも精力的に取り組まれています。中畑理事長をはじめ、歴代役員ならびに組合員の皆様のご尽力に対し、心から敬意を表します。今後とも、多くの方が活躍できる魅力ある工場団地として、地域経済の発展に寄与していただけることを期待申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、社会経済活動に大きな影響がもたらされた一年となりました。皆様には、新しい生活様式に対応しながらの新年のスタートとなりますが、引き続き地域経済の発展及び感染拡大防止に向けご協力いただきますようお願い申し上げます。

堺市は、歴史や伝統、文化を活かしながら、夢と希望が持てる新しい堺を創るため、20年後の堺のイメージを表す「堺グランドデザイン2040」と、堺の成長を支える健

全な財政基盤の構築に向けた「堺財政戦略」を策定しました。次の世代にも自信を持って引き継げる堺の未来をめざし、これからも新しい取組に積極的に挑戦してまいります。

本年3月には、世界遺産登録された古墳群の価値や情報を発信し、周遊の拠点となる「百舌鳥古墳群ビジターセンター」を開設するなど、来訪者に堺の類まれな歴史・文化を感じていただけるよう取組を推進しています。

引き続き、皆様の一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本年が大阪木材工場団地協同組合ならびに組合員企業の皆様にとりまして健康で幸多き一年となりますとともに、益々のご繁栄を祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。